

Vol.16 Spring

発行日／2009年3月21日 発行元／北九州市立大学広報入試課

SEIRAN



公立大学法人

北九州市立大学 学報

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU INFORMATION SEIRAN



タコマ・コミュニティカレッジ派遣留学生 近況報告会

特集1

地域貢献₁

活躍する教員 4

青嵐

題字：阿南 惟正 理事長筆



特集2

大学院で学ぶ 教員からのメッセージ⑤

- トピックス 6
 - 平成20年度学生表彰
 - 企業研究講座 in Tokyo
- お知らせ1 7
 - 在学生への経済支援について
 - 学生定期健康診断
- お知らせ2 8
 - 教員の海外出張での研究内容紹介
 - タコマ・コミュニティカレッジ派遣留学生
近況報告会
- 部活動紹介 9
 - 柔道部＆ひびきのサッカーサークル
- 経営審議会委員からひと言 9
 - 富浦 梓氏
- 入試広報レポート/会議開催 10
 - 一般選抜入学試験 志願者数
 - 会議開催状況



地域貢献特集

～地域に根ざし、地域を変革する大学として～

本学は、社会貢献における目標として「地域社会の教育的、経済的、文化的なニーズに応えて、教育研究の成果を積極的に地域社会に還元し、地域社会の課題解決と地域活力の創造に貢献する。また、国際的な学術交流と人材育成を通じて、アジアをはじめとする国際社会の発展に貢献する」ことを掲げ、様々な分野で地域貢献事業に取り組んでいます。

平成20年度には、日本経済新聞社が実施している「大学の地域貢献度ランキング」において、全国730の国公私立大学の中で本学が第1位にランクされました（回答率64.4%）。平成19年度は第8位、平成18年度は第2位でしたが、「今回トップに上り詰めたのは、住民や行政との連携に間断なく取り組んでき

たことが大きい（『日経グローカルNo.110』）と評されたように、地域住民・NPO等の団体・行政・企業・小中高等学校・他大学等との連携を進め、地域の活性化に貢献する大学を目指します。

今回の特集では、地域貢献事業の一部をご紹介します。

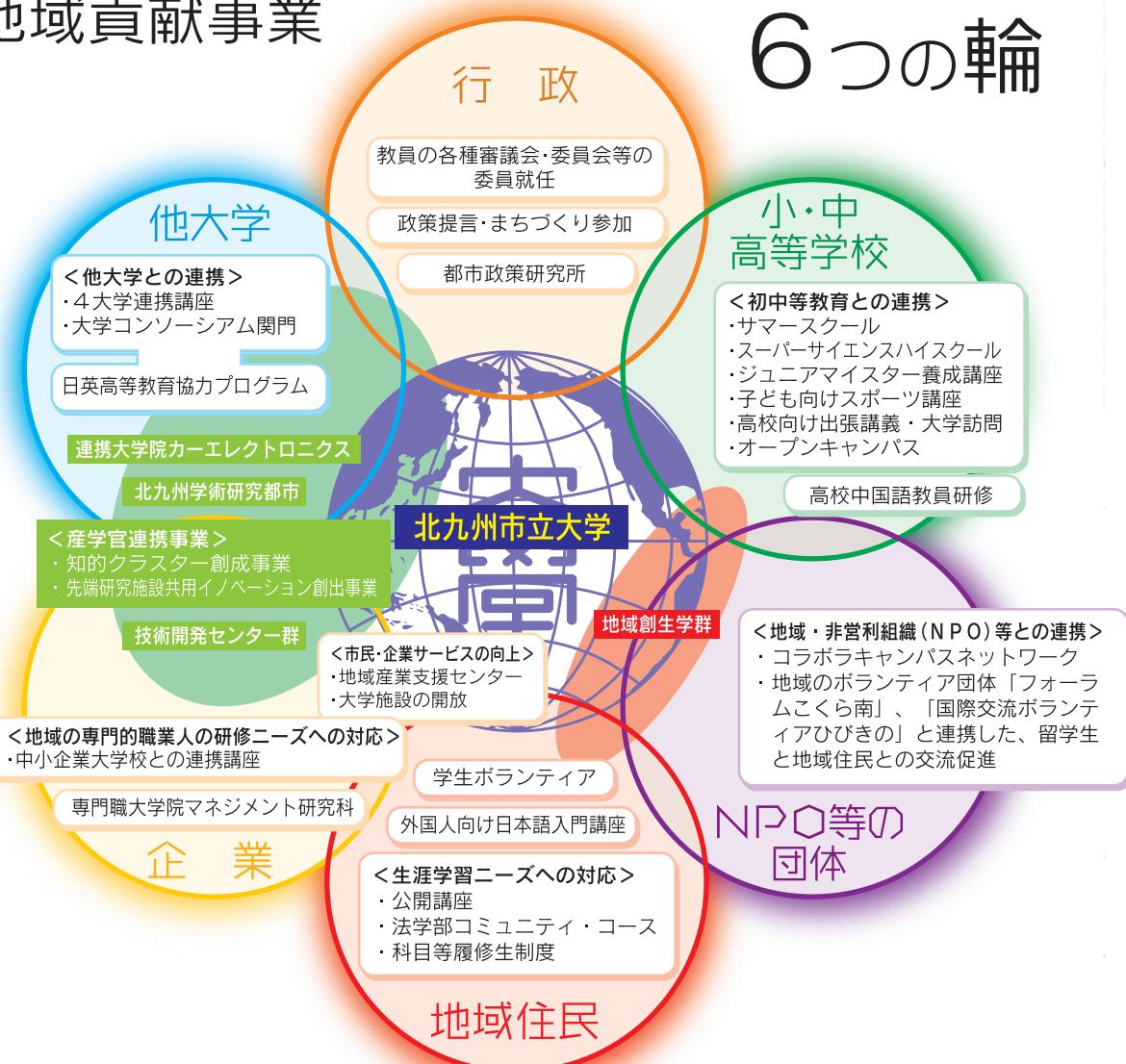
■地域貢献度ランキングとは・・・

地域貢献体制の充実度をみる「大学の組織・制度に関連する設問」、学生の地域内就職やインターンシップ実績をみる「学生に関連する設問」、産学連携や行政との連携の度合いをみる「企業・団体・行政に関連する設問」、市民・住民グループへのサービス度をみる「住民・団体に関連する設問」の4分野、計17問を点数化しランキングしたものです。

● 地域住民 ● NPO等の団体 ● 企業 ● 小・中・高等学校 ● 他大学 ● 行政

北九州市立大学の 地域貢献事業

地域貢献の 6つの輪



●生涯学習ニーズへの対応●

公開講座

本学では5月～12月に市民向け公開講座を開催しています。土曜日の午前・午後や、平日の夜間の時間帯で年間8講座程度を開講しており、多くの市民の方々がキャンパスを訪れます。受講者層は高校生から80代までと幅広く、平成20年度の延受講者数は4,281名でした。地域の方々にとって大学が身近な「学びの場」であることが伺えます。



【平成20年度の公開講座】

法学部コミュニティ・コース

意欲のある社会人の方々に、本学法学部で行われている専門教育を提供するコースです。関心のある問題やテーマに沿って、討論を中心とした演習科目（ゼミ）と講義科目を組み合わせ、在学生と共に1年間学びます。法律や政策の専門知識を学び、仕事で活かしたい方、地域社会の問題解決について学びたい方など、平成2年の開設より計140名の方が受講されています。

●小・中・高等学校との連携●

小倉高校スーパーサイエンスハイスクール

科学技術、理科・数学教育を重点的に行う高等学校及び中高一貫教育校を、文部科学省がスーパーサイエンスハイスクールとして指定し、大学や研究機関との密接な連携の下で推進し、科学技術、将来の国際的な科学技術系人材の育成に資することを主旨とした事業です。



【ひびきのキャンパスでの体験学習の様子】

国際環境工学部ではこの事業に指定された福岡県立小倉高校と事業協力を行い、講義や実習などの体験学習の場を提供しています。

子ども向けスポーツ講座

本学では、地域の子どもたちがスポーツを通じて楽しく大学生と触れ合う事業として、子ども向けスポーツ講座を開催しています。平成19年度からは「ちびっこふれあい柔道教室」を、平成20年度からは「中学生ベースボールスクール」を、それぞれ一流選手や本学監督の指導のもと、本学学生が指導補助に加わり、小中学生とともに汗を流しています。



【平成20年度のちびっこふれあい柔道教室】

●企業・市民サービスの向上●

地域産業支援センター

平成20年11月、地域産業支援センターをひびきのキャンパスに設置しました。地域産業支援センターは、地域の企業からの技術相談や経営相談に対し、大学の研究成果を地域へ還元することにより、地域の産業を支援していきます。

【地域産業支援センター】

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1-1
北九州市立大学国際環境工学部3F N308号室
TEL093-695-3726 FAX093-695-3777
<http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/facilities/chiikisangyosien-center.html>

●地域・NPO等との連携●

コラボラキャンパスネットワーク

本学は、地域のNPO団体等と連携協定を結び、多世代交流・生涯学習事業「コラボラキャンパスネットワーク」を展開しています。毎月第1, 3, 5水曜日にキャンパス内の教室で開催されるフリースペース「ハロハロカフェ」



【ハロハロカフェの新年会で地域の方々とお餅作り】

は、乳幼児親子や祖父母世代といった地域の方々と大学生が交流できます。その他に、キャンパス内で野菜や花を育てる「コラボラ菜園」、昔ながらの季節行事や講演会等を定期的に開催しています。

留学生と地域住民の交流促進

北方キャンパスでは、国際教育交流センターが、地域のボランティア団体「フォーラムこくら南」と連携して、留学生支援を行っています。「フォーラムこくら南」の方々は、「日本のお母さん」として留学生から慕われており、毎週火曜日には国際教育交流センターで留学生の悩み相談をしていただいているほか、新入生歓迎会、バスハイク、「わっしょい百万夏まつり」に参加する留学生の着付けのお手伝いなど幅広い活動をさせていただいている。



【留学生とフォーラムこくら南の皆さんとの送別旅行】

ひびきのキャンパスでも、留学生支援センターを設置し、地域のボランティア団体「国際交流ボランティアひびきの」と連携して、留学生と地域住民の交流イベントの実施や留学生の生活面でのサポートを行っています。



地域貢献特集

~地域に根ざし、地域を変革する大学として~

●他大学との連携●

大学コンソーシアム閑門の設立

平成20年12月24日に北九州市の4大学（北九州市立大学、九州共立大学、九州国際大学、西日本工業大学）と下関市の2大学（下関市立大学、梅光学院大学）とで、大学コンソーシアム閑門を設立しました。

平成21年度は、以下の6科目の共同授業を開講します。6大学の学生は他大学提供の科目であっても受講することができ、卒業単位として認められます。（※詳細は、募集要項をご覧ください。）

■平成21年度開講科目



「閑門の自然環境とそのエネルギー」	(九州共立大学提供)
「閑門地域の文学」	(梅光学院大学提供)
「閑門地域の産業と経済」	(下関市立大学提供)
「近代閑門地域の産業発展」	(九州国際大学提供)
「閑門の近代化遺産」	(九州国際大学提供)
「メディアの現場」	(北九州市立大学提供)

←【協定締結式にて、6大学学長、北九州市長、下関市長】

連携大学院カーエレクトロニクスコース

平成21年4月に開講する連携大学院カーエレクトロニクスコースは、北九州学術研究都市の本学と九州工業大学、早稲田大学の国・公・私立3大学が、各大学の強みを結集し、連携大学院を構築することで「カーエレクトロニクス」の領域において、次代を担う高度専門人材を育成することを目的としています。

北部九州地域では、自動車・半導体産業の生産拠点が集積し、基幹産業の一つとして確立しています。この分野では全世界的に自動車の電子化についての開発競争が激化しており、高度な技術開発をリードできる人材育成が課題となっています。

本コースは、技術開発や高度専門人材の育成を通じて、北部九州地域の開発拠点化の促進・地域経済の発展に貢献する取組みとして、地域や産業界から期待されています。

●産学官連携事業の推進●

知的クラスター創成事業

本学は、平成14年度から平成18年度まで実施された知的クラスター創成事業（第Ⅰ期）に引き続き、平成19年度から平成23年度まで実施予定の知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）に採択されました。

第Ⅱ期事業は、「福岡先端システムLSI開発拠点構想」として福岡県が事業実施主体となり行われています。

本事業では、北九州学術研究都市などに立地する大学をはじめ、地元の企業等と産学官連携による世界最先端の基礎的研究開発（シーズの創出）から実用化開発までの一体的推進、産学官連携基盤の強化、クラスターの広域化などを目指しています。

国際環境工学部も、全24テーマ中7テーマに関わり、そのうち4テーマが今回の重点的テーマでもあるカーエレクトロニクスに関するものなど積極的に取り組んでいます。

●地域経済・地域コミュニティに貢献する人材育成●



K2BS 専門職大学院マネジメント研究科(ビジネススクール)

北九大ビジネススクールは、主に社会人を対象にMBA（経営学修士）の学位を授与する専門職大学院です。

講師陣には、理論・体系に強い大学教員に加え、実社会での経験・実績豊富な実務家教員も多数参画し、地域の中核的役割を担える高度なマネジメント能力を備えたリーダーの養成を目指しています。

また、新規ビジネスを創出する人材や組織改革を担える人材を育成することによって、地域の自立的発展・産業振興に貢献することを使命としています。

←【小倉サテライトキャンパスでの講義】



地域創生学群

桜が満開となる4月1日、地域社会の再生と創造を担う人材の養成を目指した新学部・地域創生学群が誕生します。

その特色の一つが2・3年次の現場実習。学生が実際に地域活動の現場に飛び込み、そこで得た様々な体験と、講義で学んだ地域に関する理論を結び付け、実社会で求められる「問題を総合的に理解する力」を身に付けていきます。

今、試験に合格した第1期生が、月1回（日曜日）実施の入学前教育プログラムに参加しています。これは、今後大学で学ぶ上で必要となる基礎的な考え方や姿勢について学ぶ学群独自のものです。入学前から、第1期生が熱心に取り組む姿を見て、新たな教育の本格的なスタートを、教職員一同、心待ちにしています。



【入学前教育プログラムに参加する第1期生】



活躍する教員



南米・ボリビアからのオファー ウユニ塩湖かん水からの リチウム回収プロジェクト

国際環境工学部教授 吉塚 和治

希少金属(レアメタル)って知っていますか?もともと存在量の少ない金属、高品位の鉱石がない金属、容易に製錬できない金属などの総称で、高性能な液晶テレビや携帯電話、ハイテク電子部品の原料として欠かせないものです。しかし、もともと鉱物資源の少ない日本。なかでもレアメタルの安定確保が、日本が“ハイテクものづくり”で生きていくうえで死活問題となっています。

レアメタルの中でもリチウムは、携帯電話やパソコンなどで用いられるリチウムイオン電池として用いられていますが、今後、ハイブリッドカーや電気自動車、次世代旅客機の電力変換システムに搭載されることとなっており、リチウムイオン電池の技術開発の進展とともに今後用途拡大が約束されています。

我々の研究室では、海水や温泉水、かん水などの未利用資源からリチウムの回収に取り組んでおり、海水からのリチウム回収のプラントを稼働している実績があります。そのような中、現在、南米・ボリビアのウユニ塩湖かん水からのリチウムの回収プロジェクトに取り組んでいます。ウユニ塩湖は、アンデス山脈の3700mの高地に鹿児島県と同じ面積を有する塩原で、リチウムが540万トン(世界の全埋蔵量の1/2)眠っています。ボリビア政府は、ウユニ塩湖からリチウムなどのレアメタルを回収して国の経済発展に繋げたいと考え、プロジェクトを2008年にスタートさせました。ボリビアからの技術支援のオファーに対して我々は、“メイド・イン・ジャパン”的な技術が地球の反対側で商業レベルに昇華するとともに国際貢献に資することができれば、“技術屋”冥利に尽きると感じ、研究室一丸となって取り組んでいます。

◆教員プロフィール

吉塚 和治(よしづか かずはる)

1959年長崎県生まれ。1981年九州大学工学部卒業。1986年九州大学大学院博士課程修了、工学博士。佐賀大学講師、助教授を経て、2001年より国際環境工学部教授。北九州市立大学地域貢献室長、国際連携環境研究センター長を歴任。日本溶媒抽出学会理事、日本イオン交換学会理事、第8期北九州市環境審議会委員、小倉高校SSH運営指導委員などを務めている。

「道半ば」

基盤教育センター教授

(心理学・メンタルヘルス) 中島 俊介

研修の講師を頼まれることが多い。テーマは「幸せの人間関係」「対話学入門」「メンタルヘルス」など、心の健康と対話についての話が中心である。心の関与する領域は子どもから高齢者まで幅広いので、依頼は幼稚園・保育所・小中高等学校・企業・福祉施設・医療関係など多岐にわたる。大学での研究と学生の教育の合間にねつての、この地域活動は結構大変である。忙しいと言いながらもやめずに続けているのは、どうも好きだからのようだ。話し終わって聴取者から「よくわかった」といわれるととても嬉しくまたやろうと思う。

私の教員としての原点は23年前の一枚の出席カードの裏に書いてあった学生からのコメントである。「この授業の時、自分が自分であることがわかる。目も生き生きと輝いていることがわかるし、心の底から笑うことのできる自分がわかる。この先どうしたらいいのか、わかりかけてきたような気がする。あとは確信と勇気だけ」とあった。やる気をもらったのはこちらだった。話すことの力を磨こうと思った。

人前で話をする時に心がけているのはまずは3点である。「わかりやすい・面白い・ためになる」である。長いことやってきてこれだけでは魅力と説得力に欠けるとわかつてきた。最後に「アカデミックなほのかな香り」が必要である。強い香りは押し付けがましい。人間の心の話であるから、「どうもこの人の話は“深い所をついているのでは”という何となくの感じ」が必要である。でもこれは中々難しい。厳しい自己修養が必要のようでまだまだ道半ばである。

◆教員プロフィール

中島 俊介(なかしま しゅんすけ)

昭和48年北九州市立大学卒業、民間企業勤務のあと大阪府にて公立小学校教諭在任中に兵庫教育大学大学院修士課程修了、昭和60年より東筑紫短期大学心理系教員を経て、平成20年より基礎教育センター教授。臨床心理士、エッセイスト、ボーカリスト(くるくる)。北九州市人権施策審議会委員、北九州市人権啓発映画政策委員等。主な著書に、『こころと人間』『心と健康』(ともにナカニシヤ出版)、『技ありの人間関係…人生の四季』(西日本リビング新聞社)等がある。現在の研究は「日本の風土に根ざした心の健康について」。

大学院で学ぶ 教員からのメッセージ

来年度卒業される学生の皆さん 大学院で学んでみませんか！

社会システム研究科



社会システム研究科長 横山 宏章

グローバル化で、私たちの市民活動、政治、経済、文化を取り巻く環境が激変しつつある現代課題に対応して、社会システム研究科は、博士前期課程（4専攻）、博士後期課程（3領域、1コース）を備えた総合的な大学院です。社会科学、人文科学の学際的な研究を深めながら、地域コミュニティ形成から、東アジア、国際社会の研究まで、幅広く学ぶことができます。もっと知識を磨きたい社会人にも学びやすいカリキュラムを編成しています。

法 研 究 科



法学部 准教授 矢澤 久純

法学研究科の大学院生は、それぞれ民事法、刑法、まちづくり等を研究しています。大学院生は少ないですが、その分、指導教員はもちろんのこと、他の教員からも充実した指導を受けることができます。

学生が自ら定めたテーマについて論文にまとめるために、多くの教員から様々なアドバイスを得ることができます。

また、法学会という組織があり、情報収集の面でも研究を支援する体制が整っているといえます。

国際環境工学研究科



国際環境工学研究科長 梶原 昭博

国際環境工学研究科は学部での教育研究を基礎に、環境技術と情報技術を融合した学際的かつ独創的な研究開発を行うとともに、高度な専門的能力を有した職業人・研究者を育成するために、平成15年4月に開設されました。

開設当初は、「環境工学専攻」、「情報工学専攻」の2専攻でしたが、平成20年4月に循環型社会の構築を目指して「環境システム専攻」を新設し、地域社会と産業界からの強い期待に応えられる人材育成体制が整いました。

環境技術や情報技術の研究を志している皆さん、是非このひびきのキャンパス（国際環境工学研究科）で、共に研究しませんか。

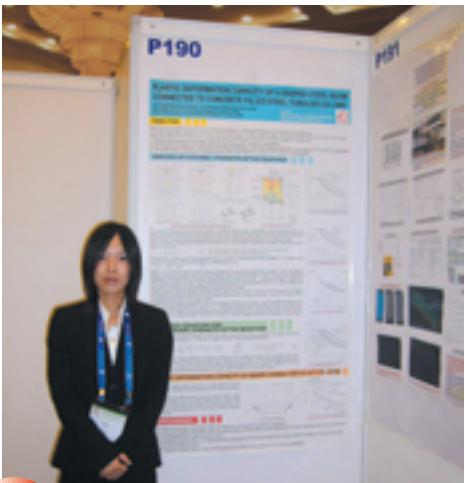
K2BS マネジメント研究科



マネジメント研究科長 斎藤 貞之

マネジメント研究科は、全国初の公立大学によるビジネススクール（専門職大学院）です。マネジメントのプロフェッショナルとしてのMBAを取得できます。ビジネスの世界で、福祉・医療など公的セクターの世界で革新的リーダーとなる人材を育てるのが、北九大のビジネススクールです。経営戦略、マーケティングなどマネジメントの理論と実践力を駆使し、事業創造、組織改革を担えるプロフェッショナルな人材育成を目的とします。

平成20年度学生表彰



鯫島 由佳 (サメシマ ユカ)

所属:国際環境工学研究科 環境工学専攻
博士前期課程 1年

2008年(第19回)日本建築学会
優秀卒業論文賞を受賞

内容

鯫島さんは、「2008年(第19回)日本建築学会」に卒業論文「コンクリート充填円形鋼管柱に取り付くH形鋼梁ウェブ接合部の曲げ耐力に関する研究」を応募し、構造系の応募論文数18編の中から二段階の査読を経て、優秀論文3編のひとつに選ばれ、優秀卒業論文賞を受賞しました。

※日本建築学会優秀卒業論文賞について

日本建築学会が毎年、全国の建築学(構造系・計画系・環境系)に係る優秀卒業論文を公募し、そのうち極めて優秀な論文を数点選考して顕彰するものです。1990年に第1回の募集が行なわれ、今回は19回目となります。



Hibikino-Musashi (ヒビキノ-ムサシ)

所属:北九州市立大学・九州工業大学・FAISによって共同運営されている、ロボカップサッカーチーム。本学の学生が9名所属している。

2008年ロボカップジャパンオープンー中型ロボットリーグ 優勝
2008年ロボカップ世界大会ー中型ロボットリーグ
(中国・蘇州で開催) ベスト6



内容

『Hibikino-Musashi』は、平成20年5月に静岡県沼津市で開催された「2008年ロボカップジャパンオープン」の中型ロボットリーグで優勝しました。その後、中国・蘇州で開催された「2008年ロボカップ世界大会」では、30カ国・300チーム以上の参加があり、その中で、中型ロボットリーグにて見事ベスト6になりました。



酒谷 恵美 (サカタニ エミ)

所属:文学部 人間関係学科 1年 (弓道部所属)

第56回全日本学生弓道選手権大会ー女子個人戦 優勝

内容

酒谷さんは、平成20年8月にグリーンアリーナ神戸で実施された、大学弓道の全国大会である、「第56回全日本学生弓道選手権大会」に出場しました。女子個人戦は317名の出場。その中で、8本連続での命中させ見事、優勝しました。また、酒谷さんは国際的・全国的なスポーツ競技大会において優秀な成績をおさめた者に対して贈られる「平成21年北九州市民スポーツ賞」を受賞しました。



「平成21年北九州市民スポーツ賞」表彰式の様子

「企業研究講座 i n TOKYO」

2月11日(水)～12日(木) 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)で、「企業研究講座 i n TOKYO」(以下、「企業研究講座」)が開催され、本学の3年生と大学院1年生計10名が参加しました。

「企業研究講座」は、甲南大学が2005年から毎年実施している首都圏での就職活動支援事業で、本学は今年初めて参加しました。(九州地区からは本学のみが参加)

本学や甲南大学をはじめ、学習院大学、早稲田大学など10大学から約120名の学生が参加し、1日目は、企業の選考方法でも多い「グループディスカッション」に取り組み、2日目は、企業12社による説明会に参加しました。

「企業研究講座」終了後には、本学独自の研修として、株式会社リクルート本社で活躍する社員約20名と「仕事」や「働くこと」に関する意見交換を行いました。

参加学生は、2日間のプログラムを通じて、「社会人として働く」というイメージを膨らませることができ、これから本格化する就職活動への決意を新たにしていました。



(グループディスカッションの様子)

おしらせ1

在学生への経済支援について

皆さんが学業に専念できるように、本学では様々な経済支援を行っています。

1、奨 学 金 奨学金には、日本学生支援機構（旧日本育英会）奨学金とその他奨学金（地方公共団体、民間団体等）の奨学金があります。奨学金を受けるためには一定の学業要件・経済要件が必要です。

①日本学生支援機構(旧日本育英会)奨学金(平成20年度)

奨学金の種類・貸与月額

(1)第一種奨学金(無利子奨学金)

区分		貸与月額(定額) (平成20年度入学者)
学部生	自宅	45,000円
	自宅外	51,000円
大学院生(修士・博士前期課程)		88,000円
大学院生(博士後期課程)		122,000円

年度当初に奨学生募集(定期採用)があります。また、急激に家計状況が悪化した場合に奨学金貸与が受けられること(緊急・応急採用)があります。詳しくは学生課学生係(北方キャンパス生)、管理課学生担当(ひびきのキャンパス生)までご相談ください。

(2)第二種奨学金(有利子奨学金)

区分		貸与月額(平成20年度入学者)
学部生	30,000円	
	50,000円	
	80,000円	
	100,000円	
	120,000円	
大学院生	50,000円	
	80,000円	
	100,000円	
	130,000円	
	150,000円	

の5種類の中から選択

の5種類の中から選択

②その他奨学金【地方公共団体・民間団体等】(平成20年度)

例) 同窓会奨学金 (給付型・月額 25,000 円)

北九州市奨学金 (無利子貸与型・月額 45,000 円)

あしなが育英会奨学金 (無利子貸与型・月額 40,000 円) 等

その他奨学金については、団体より募集があり次第、随時、学内掲示にて奨学生募集を行います。奨学金を希望される方は掲示板に目を通すようにしてください。

2、授業料の減免 経済的理由などやむを得ない事情により、授業料の納入が著しく困難な学生のうち、申請により授業料が減免される場合があります。

申請手続	対象授業料	説明会開催時期	申請時期	結果通知(予定)
	第1期 (前期)	(北方キャンパス生のみ) 在校生:前年度の1月 新入生:入学時	在校生:前年度の2月 新入生:入学時	当年度の7~8月
	第2期 (後期)	当年度の6~7月	当年度の7~8月	当年度の11~12月

左記、申請手続時期はあくまでも目安です。変更することもありますので、学内掲示板を確認するか学生課学生係(北方キャンパス生)、管理課学生担当(ひびきのキャンパス生)までお尋ね下さい。

なお、新入生の方は、入学前に準備を必要とする書類はありません。入学後に説明を行いますので、その後に必要書類を揃えて下さい。

学生定期健康診断

平成21年度学生定期健康診断の日程は下記の通りです。

日付	受付時間	対象
4月7日(火) (全学年予備日)	10時~19時	新4年生、大学院生
4月8日(水)	10時~19時	新3年生
4月9日(木)	10時~18時	新2年生
4月18日(土) (全学年予備日)	10時~13時 14時~17時 10時~18時	新1年生(経済) 新1年生(法) 新1年生(地域創生学群・大学院)
4月20日(月) (全学年予備日)	10時~13時 14時~17時 10時~18時	新1年生(外) 新1年生(文) 新1年生(地域創生学群・大学院)

※出来るだけ自分が所属する学年の日付で受診してください。ただし、どうしても都合が悪い場合は、他学年の日付でも受診可能ですので、必ず受診してください。

※日程等が変わる可能性もありますので、学内掲示板等で詳細を確認してください。

(学生相談室)

教員の海外出張での研究内容紹介



公立小学校の授業風景

文学部 准教授 児玉 弥生

2007年5月から11ヵ月、オーストラリア・シドニーに滞在し、NSW州の教育実践の現状や学校審議会等の学校運営組織における意思決定の過程について研究する為、州内の幾つかの学校へ訪問して調査や授業観察を行いました。

滞在中は、ウェスタンシドニー大学のバンクstownキャンパスで教育学研究者や教員志望の学生と交流しました。様々な出自の学生が行き交うキャンパスで聴講した講義には、子ども連れの学生が出席するものもありました。子どもも学生もその状況に慣れているらしく、教育学の領域の授業科目の一つの有り様だと思いました。また年齢、民族等が多彩な学生と共に、アボリジニ文化をモチーフに身の回りのものを点画や線画で表現し伝えるワークショップや対立的なテーマを議論する演習等にとりくみ、充実した学びの機会を得られました。

タコマ・コミュニティカレッジ派遣留学生 近況報告会



ご両親と久しぶりの対面



現地の学生の様子を見守るご家族の方々



タコマ派遣留学プログラムとは…

本学の新しい留学制度で平成20年10月1日から始まりました。

この留学制度は、協定校の一つである米国ワシントン州のタコマ・コミュニティカレッジへ、半年間派遣留学するものです。(派遣留学中は休学扱いになりません。)

プログラムは、英語力のスキルアップを中心とした授業と

英語関連領域(異文化理解、社会学、国際ビジネス、国際政治、英米文学等)の

アカデミックな授業で構成されたもので、北九州市立大学生のための特別プログラムです。

部活動紹介

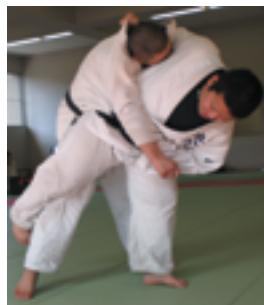
柔道部 ひびきのサッカーサークル

体育系サークル

私たち柔道部は男子7人という非常に部員数が少ないなか、厳しくもあり楽しくもある日々の練習に精を出しています。

また、昨年の私たちの戦績は九州リーグ2部3位というもので、現在は九州リーグ1部昇格を目標に頑張っています。

どの競技でも同じことは思いますが、柔道という競技もまた日々自らが柔道にどのように取り組んできたのかが試合で如実に表われます。試合に勝つことと同時に私たちの柔道への取り組みも評価していただけるようこれからも柔道の練習ならびに研究に真摯に取り組んでいきたいです。



私たち「ひびきのサッカーサークル」は、週2回(水曜、土曜)の練習を行い、5~12月は学研都市リーグ(Gリーグ)を主催し、福岡県内の大学サークルや社会人チームを招待するなど、他大学や社会人ととの交流を行っています。

またカレッジ・リーグという全国規模のサークルの大会に参加しており、その大会は全試合芝のグランドでPlayしています。

今年からは、全国大会を目指したチームと初心者を集めたチームの2チームを作り、楽しく、そして活気あるサークルを目指したチーム作りを行っています。

昨年は11月に長崎遠征をしました。今年は夏にも遠征をする予定です。春休みにはスノーボード、夏休みはキャンプなどのレクリエーションも行っています。

現在は、部員30名とマネージャー4名で活動していますが、経験問わず参加してくれる方はいつでも大歓迎です。

高校サッカーのように明るく、楽しく、私たちと一緒に全国大会を目指しましょう！！

経営審議会委員からひと言

● 北九州市立大学の挑戦－新しい文明への貢献－

科学技術振興機構 研究開発成果実装支援プログラム プログラムオフィサー 富浦 椎



30年ほど前にアルビン・トフラーが書いた「第3の波」がベストセラーになった。今改めて読み直してみると、彼が指摘した産業文明のキーコードである規格化、分業化、同時化、集中化、極大化、中央集権化に対するアンチテーゼが現代の課題となっていることを認めざるをえない。私はこの6つのコードも1つの概念に集約できると思う。それは効率である。効率の極限を求めて人は6つのコードにたどり着いた。効率とは投入と产出の比であり、分子、分母ともに計測可能な指標でなければならない。現代の混迷は定量的計測が困難な新しい価値体系を同定していないところに由来する。

本学が新しい文明の構築－狭義には地域文明の構築－にどのような指導理念を提供できるか、ここに本学の死活を賭けた戦いがあると信ずる。各位の健闘に期待したい。

入試広報 REPORT

■北九州市立大学 平成21年度一般選抜入学試験 志願者数

学 部	学 科	前 期				後 期		
		区 分	募集人員	志願者数	倍 率	募集人員	志願者数	倍 率
外国語 学部	英 米		72	213	3.0	10	87	8.7
	中 国		44	101	2.3	6	45	7.5
	国際関係		50	143	2.9	10	64	6.4
経済学部	経 済	(4教科)	62	126	3.4	10	128	12.8
		(3教科)		(25)	111			
	経営情報	(4教科)	62	99	2.7	10	147	14.7
		(3教科)		(25)	71			
文学部	比較文化		70	394	5.6	10	180	18.0
	人間関係		40	150	3.8	10	132	13.2
法学部	法 律		100	280	2.8	15	174	11.6
	政策科学		40	116	2.9	10	163	16.3
地域創生 学群	地域創生	通常枠	35	424	12.7			
		夜間特別枠	若干名	20				
国際環境 工学部	エネルギー循環化学		25	63	2.5	10	150	15.0
	機械システム工		25	72	2.9	15	220	14.7
	情報メディア工		42	150	3.6	20	270	13.5
	建築デザイン		32	81	2.5	7	65	9.3
	環境生命工		20	51	2.6	20	474	23.7
合 計			719	2,665	3.7	163	2,299	14.1

会 議 開 催

● 第15回 経営審議会 ●

平成21年3月10日(火)北九州市立大学本館にて開催されました。

議 案

- ①平成21年度計画案について
- ②平成21年度予算案について
- ③役員報酬規程の改正について
- ④経営学研究科の廃止について
- ⑤監事監査規程等の整備について

● 教育研究審議会 ●

第89回 平成20年12月24日(水)

【議案】

- ①教員の採用について
- ②学部長等選挙実施要領について
- ③コミュニケーション・コース規程の一部改正について
- ④教員評価に関する関係規程及び要綱の改正について

第90回 平成21年1月13日(火)

【議案】

- ①教員の採用について
- ②入試広報センターの設置について
- ③大学院研究生規程の改正について
- ④地域創生学群の開設等に伴う規程の改正について
- ⑤地域産業支援センター規程について
- ⑥情報セキュリティポリシーの改定について

第91回 平成21年1月27日(火)

【議案】

- ①教員の採用について
- ②特任研究員の選考について
- ③評価室規程等の改正について
- ④学類長の設置に伴う関係規程の改正について
- ⑤学部長等の選考について
- ⑥平成21年度教育研究審議会の構成について
- ⑦学科長等の選考について
- ⑧昇任人事の選考方法について

第92回 平成21年2月10日(火)

【議案】

- ①教員の採用について
- ②学科長等の選任について
- ③基盤教育センター規程等の改正について
- ④昇任選考委員会の設置について
- ⑤任期制教員(北方)の再任審査基準について
- ⑥各種委員会の委員選出について
- ⑦都市政策研究所「所員会」の設置に伴う規程の改正及び兼任所員の選任について
- ⑧平成21年度計画案について

第93回 平成21年2月24日(火)

【議案】

- ①教員の人事について
- ②基盤教育センター副センター長の選考について
- ③学生部長及び評価室副室長の選考について
- ④各種委員会等の委員の選出について
- ⑤教育開発支援室の設置について
- ⑥学生表彰について
- ⑦学則等(学部規程、大学院規程、教授会規程)の改正について
- ⑧地域創生学群規程の新設について

第94回 平成21年3月3日(火)

【議案】

- ①特任教員の選考について
- ②経営学研究科の廃止について
- ③平成21年度計画について
- ④平成20年度後期学友会交渉申し入れ書回答(案)について

歴史と文化と商業が融合した城下町 小倉

ケータイからアクセス!
QRコード
ガイドブック
をゲット!



リバーウォーク 北九州

旦過市場

豊前、関門からの山海の幸が集う、北九州の台所。約160もの店が連なり、北九州ならではの地魚、明太子、名物「ぬか炊き」や「くじら」などが安く手に入ります。



市場内の「大學堂」は本学の発信拠点です。

■アクセス:モノレール「旦過駅」より徒歩1分
(JR小倉駅からならなんと100円!)

◎出張講義、大学見学のご要望は隨時受け付けています。お気軽にお尋ねください。

◎学報に関する皆様からのご意見をお寄せください。

お問い合わせは、大学広報入試課(Tel.093-964-4196)へお願ひします。

歴史
rekishi

小倉城



慶長7年(1602)細川忠興公が築城した城で、当時は「唐造り」と呼ばれ全国唯一の珍しいものでした。

■TEL.093-561-1210 ■アクセス:JR小倉駅より徒歩15分 ■年中無休
■営業時間:4~10月→9:00~18:00 11~3月→9:00~17:00 (入館は30分前まで)

歴史
rekishi

小倉城 園城

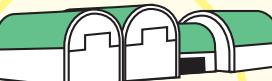


小倉城庭園は、小倉城主小笠原氏の別邸であった下屋敷跡に、江戸時代の大名屋敷を再現した文化施設です。抹茶なども飲めますよ。

■TEL.093-582-2747 ■アクセス:JR小倉駅より徒歩15分 ■年中無休
■営業時間:4~10月→9:00~18:00 11~3月→9:00~17:00 (入館は30分前まで)

文化
bunka

文学館



杉田久女や火野葦平など、北九州にゆかりのある文学者など、北九州文芸のあゆみを紹介しています。貴重な資料等を通して、北九州が持つ豊かな文芸土壤に触れることができます。

■TEL.093-571-1505 ■アクセス:JR小倉駅より徒歩15分
■休館日:月曜日、年末年始 ■営業時間:平日→9:30~19:00 土日祝→9:30~18:00

文化
bunka

松本清張記念館



「黒革の手帳」「砂の器」「点と線」など近年ドラマ化され幅広い年齢層から話題になった、文学界の巨人・松本清張の記念館です。松本清張は小倉で生まれ、その半生を小倉で過ごしました。記念館では、松本清張の全貌が紹介されており、東京・杉並にあつた書斎の再現や作品を無料で閲覧できる図書室などがあります。

松本清張生誕100年

今年は生誕100年を記念して、特別イベントを実施しております。

■記念講演会

人気作家3名による、清張にちなんだトークショーを開催。
出演:大沢在昌・京極夏彦・宮部みゆき
日程:平成21年8月4日(火)
場所:北九州芸術劇場大ホール

■清張原作舞台劇

清張ゆかりの劇団前進座による、清張作品の舞台劇。
上演:或る「小倉日記」伝
日程:平成21年10月2日(金)~4日(日)3日間
場所:北九州芸術劇場中劇場

■清張似顔絵コンテスト

「週刊朝日」選者の山藤章二氏が審査する清張似顔絵コンテスト。
募集:3月末まで ※8月に表彰式の予定
入賞作品は、新聞ほかで掲載されます!

※他にも様々な催し物を開催! 詳しくは公式HPをチェック!
【生誕100年記念専用HP】<http://www.seicho-100.com/>

■TEL.093-582-2761 ■アクセス:JR小倉駅より徒歩約15分
■営業時間:9:30~18:00 (入館は17:30まで)
■休館日:12月29日~31日

